

第3号

# 「すきです ふじみ！」 よいよい 富士見づくり 地域づくり通信

回覧



富士見地区地域づくり協議会

事務局 前橋市富士見町小暮1588-1 小川 浩 TEL 027-288-5439

色鮮やかなコスモスの開花が楽しみ



「コスモスを育てています」

みんな育てて、みんなでたのしみながら、交流を図る。自然環境部会では、まちづくり活動の一環として、今年も八月十八日（土）にコスモスの種を蒔きました。  
十月初旬には、約十二万本の色鮮やかなコスモスが開花します。花言葉は初秋にふさわしい「乙女の心」です。  
開花をたのしみに、大切に育てています。

コスモスとふれあい農園まつりで、地域の交流を深める

（自然環境部会 周東）

道の駅ふじみの 南側の農地がコスモス畑で「すきです ふじみ」の看板が目印です。  
とても景観の良い道沿いで、赤城山を背に、さわやかな風にゆれるコスモスは、ふじみの豊かな自然そのものと心なごみます。

「すきです ふじみ」



「コスモスをたのしむ集い」

十月二十日（土）には、おとなりのFANクラブ農園で開催される「ふれあい農園まつり」と共に、「コスモス観賞会」を行ないます。写真撮影やコスモス刈りをたのしんで頂き、地域のみなさまとの交流を深められたら幸いです。  
たくさんの方のご来場を心よりお待ちしております。





# 「地域づくり交流フェスタ2012」が開催

## 「富士見かるた」の歴史を展示する

「前橋市地域づくり連絡会」主催で、六月二十四日に前橋市総合福祉会館で行われました。

今回は「地域かるた」を取り上げる地区が多くあり、ブースに展示するだけでなく、実際に「かるた大会」を実施しました。初めての試みで、不安でしたが、親子連れで多くの人達に参加いただき大盛況の中、熱気溢れる「かるた大会」となりました。当日は、地域かるた研究の第一人者である山口幸男先生（元群馬大学教授）にご来場いただき熱心に見学されていました。

終了後、各地区の役員さんから、これだけの盛り上がりなら改めて「かるたサミット」を開催して「地域かるた」をもっと広めていこうと言う意見も出されました。



## 「富士見かるた」案内版の現状について

平成十六年に三十三ヶ所の案内版が設置されたが、「設置場所が見つかからない」とか、「汚れていて見づらい」という声を聞き、実際に見て回りました。

三ヶ所がはがれている案内版

- (き) 行幸記念のお手植え松(新地)
- (な) 並木の名残り夫婦松(時沢小学校)
- (つ) つつじは赤城と十二山(横室)

二ヶ所は内容変更をしたので、書き変えたい案内版

- (毛) 森にかこまれクリーン  
ステーション(石井)
- (ほ) 牧場跡地のザゼンソウ(沼之窪)

新しい案内版を作りたい(二ヶ所)

- (り) 理想のスキー猪谷六台雄(赤城山)
- (や) 山の伝説小沼の主(赤城山)

案内版の周辺の草刈りを継続した方がよい(二ヶ所)

- (か) 開拓道路の赤城大橋(石井)
- (八) 八月十九日に草刈りを終了しました
- (せ) 瀬戸場皆沢かまど跡(皆沢)
- (七) 七月二十二日に草刈りを終了しました

以上の結果から「歴史伝統部会」では案内版周辺を整備し環境を整えていきます。



皆沢かまど跡



はがれている案内版



## 地域づくり編集後記 (メッセージ)

自然環境部会を中心に8月18日に、コスモスの種播を行いました。10月中旬には花の見頃となりますので、皆さんでお出かけ下さい。

富士見カルタの案内版がある瀬戸場皆沢かまど跡-では、歴史文化部会の人々が玉のような汗をかきながら篠刈りをしました。遺跡を見学してはいかがでしょうか。

富入沢防災ダムを見学し改めて災害について学びました。

皆でもう一度災害について考えてみませんか。

ご意見・ご感想がありましたら、協議会にご一報下さい。

広報部長 森 幸隆

発行者責任者  
富士見地区地域づくり協議会  
会長 小川 浩

編集・監修  
富士見地区地域づくり協議会  
広報委員会

印刷所  
社会福祉法人 あかぎの響